

報道関係者各位

サステナブル・ブランド国際会議 2017 東京 日本で初開催

欧米アジアの12都市で毎年開催、「持続可能性とブランディングの融合」を目指す

株式会社博展(本社:東京都中央区、代表取締役社長 田口徳久)は、米サステナブル・ライフ・メディア社(以下 SLM 社、本社:米国サンフランシスコ、Founder & CEO コーアン・スカジニア)が世界12都市で展開する「サステナブル・ブランド国際会議」を今年3月、初めて日本で開催します。

「サステナブル・ブランド(以下 SB)」とは、経営の根幹に「サステナビリティ(持続可能性)」を取り入れ、自社の競争力とブランド価値を高める取り組みです。この趣旨に基づき、多くの企業関係者や識者が議論を重ねる「サステナブル・ブランド国際会議」が2006年にスタートし、今年度は世界11カ国12都市で開催しています。

「サステナブル・ブランド国際会議 2017 東京」は今年3月8日、9日の2日間、東京ミッドタウン・ホール(東京・六本木)で開催します。SBの2016年度年間テーマ「Activating Purpose(存在意義を揺り動かせ)」をベースに40を超えるセッション、90名以上の国内外の登壇者、85におよぶ企業や団体が集います。

開催テーマの「Activating Purpose(存在意義を揺り動かせ)」は、企業や組織が持続可能性(サステナビリティ)に取り組む理由を徹底的に見つめ直し、社会における「存在意義」を再確認し、これからの事業活動をさらに強固に発展させる戦略を共有します。

基調講演には、小池百合子・東京都知事や、ネスレ日本の高岡浩三社長をはじめ、SBに賛同する多数の講演者が登壇。SBの創始者であるコーアン・スカジニア(SLM社)をはじめ、海外からも多数の講師の来日も予定しています。

2日間に渡るセッションでは、開催テーマの「パーパス・ブランディング」を掘り下げるほか、国連が昨年9月に採択した「SDGs」の戦略、今後の世界を担う「ミレニアル世代」の考え方など多彩なテーマを取り上げます。

本会議では、セッション会場とは別に、交流エリアである「Activation Hub」を開きます。2日間を通して、ショートプレゼンテーションやネットワーキングレセプションなど、様々な催し物も企画され、自由なネットワーキングをお楽しみいただけます。

今回の日本開催について、グローバルに広がるSBコミュニティからの期待も高く、その動向が注目されています。日本での本会議開催とその活動は、今後、グローバルに広がるSBコミュニティにも共有される予定で、日本発のサステナビリティ情報発信を強化していくことも、今回の開催目的の一つです。

■サステナブル・ブランド国際会議 2017 東京 開催概要



名称: サステナブル・ブランド国際会議 2017 東京
 開催テーマ: 「Activating Purpose (存在意義を揺り動かせ)」
 会期: 2017年3月8日(水)・9日(木) ※2日間
 会場: 東京ミッドタウン・ホール (ホール A・B)

(住所: 〒107-0052 東京都港区赤坂 9-7-1)

来場数: 1,000 名(予定)

主催: 株式会社博展 / Sustainable Life Media, Inc.

<参加費: 有料(事前登録制)>

一般 ¥ 50,000- / NPO/NGO ¥ 30,000- / 学生 ¥ 15,000-

※上記金額は2日間の参加費用(税別)となります。

その他、1日参加券、団体割引 等の設定があります。

<主な開催内容>

- ・基調講演、分科会、ワークショップ等、各種セッション
- ・Activation Hub(交流/ネットワーキングゾーン)での体験ワークショップ、ネットワーキングイベント 等



<基調講演一覧>

	講演者	講演タイトル
1 日 目 3/8	小池 百合子 氏 東京都知事	Sustainable Tokyo!
	コーアン・スカジニア (SLM 社)	なぜ、アクティベイトイング・パーパスなのか?
	小宮山 宏 氏	Special Ambassador Address: プラチナ構想ネットワーク
	荒木 由季子 氏 (日立製作所)	サステナブル・オフィサーズ・トーク
	川口 均 氏 (日産自動車)	サステナブル担当役員のミッションと仕事とは?
	オーレ・ムルスコウ・ベック 氏 (ノボ ノルディスク ファーマ)	
	スタンリー・リトウ氏 (IBM)	企業市民としての IBM の進化
2 日 目 3/9	ジョン・イツツ氏 (コンサルタント)	サステナブル・ブランドとコミュニティの関係とは?
	高岡 浩三 氏 (ネスレ日本)	ネスレの CSV 戦略とサステナブルブランディング
	トム・ザッキー 氏 (TerraCycle)	Opportunities That Leverage The Circular Economy While Driving Sales
	有馬 利男 氏	Special Ambassador Address: 国連グローバル・コンパクト
	トーマス・コルスター 氏 (Goodvertising Agency)	Purpose can be a two-headed monster, be sure to get it right
	谷口 典彦 氏 (富士通)	富士通のサステナブルソリューション / Power of ICT
ジーン・スウィニー 氏 (3M)	目的に向かってのビジネス: 持続可能なビジネスプラクティスがいかに社会問題を解決するのに役立つか	

<ブレイクアウトセッション テーマ一覧> ※すべて複数のご登壇者によるディスカッション形式のセッションとなります。

- INNOVATION FOR BRANDING
(パーパス・ブランディング)

- INVESTOR RELATIONS (ESG 情報発信)
- GENERATION “MILLENNIAL”

PRESS RELEASE

- (ミレニアル世代)
- OPEN INNOVATION (地方創生)
 - SDGs STRATEGY (SDGs 戦略)
 - ECO DESIGN (環境技術)
 - INNOVATION FOR SUSTAINABILITY (復興支援)
 - SOCIAL ENTREPRENEUR (社会起業家)
 - DIVERSITY & WORK-LIFE HARMONY (組織活性化)
 - SUSTAINABLE CITY (サステナブル・シティ)

- MARKETING (マーケティング)
- SUSTAINABLE PROCUREMENT (調達・購買)
- SUSTAINABLE ENERGY (自然エネルギー)
- SOCIAL DESIGN (ソーシャル・デザイン)
- CSR/CSV (サステナブル経営戦略)
- SB Global Trend (SB グローバル・トレンド)
- RECYCLE BUSINESS (リサイクル・ビジネス)
- FAIR TRADE (フェアトレード)
- GLOBAL BUSINESS & HUMAN RIGHTS (人権問題)

<スペシャル・イベント>

第12回 日本パートナーシップ大賞

今年で12回目を迎える日本パートナーシップ大賞の最終審査、表彰式をスペシャル・イベントとして開催します。



<公式イベントサイト URL> <http://www.sbt2017.com>

<協賛スポンサー> ※社名 50 音順

○ゴールドスポンサー:

スリーエムジャパン株式会社
株式会社日立製作所

日産自動車株式会社
ビー・エム・ダブリュ株式会社

ネスレ日本株式会社
富士通株式会社

○シルバースポンサー:

サントリーホールディングス株式会社

株式会社竹中工務店

富士ゼロックス株式会社

○ブロンズスポンサー:

朝日新聞社
株式会社エイチ・アイ・エス
サンメッセ株式会社
三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

株式会社アシスト
カシオ計算機株式会社
日本コカ・コーラ株式会社

株式会社伊藤園
株式会社コーセー
株式会社ブリヂストン

<後援>

株式会社オルタナ オルタナ総研 一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
公益社団法人日本フィランソロピー協会 特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター
公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 株式会社レスポンスアビリティ、他

PRESS RELEASE

「サステナブル・ブランド国際会議」は、40を超えるセッション、90名以上の内外のスピーカー、85におよぶブランドが集い、ひとつの表彰イベント(日本パートナーシップ大賞)を共催して2日間開催されます。



40+ SESSIONS **90+** GLOBAL SPEAKERS **85+** BRANDS
2 DAYS CONFERENCE **1** SPECIAL AWARD EVENT

■Plenary 基調講演 登壇者(一部)



小池 百合子氏
東京都知事



高岡 浩三氏
ネスレ日本株式会社
代表取締役社長 兼 CEO



スタンリー・リトウ氏
(Stanley Litow)
Citizenship and Corporate Affairs
IBM Corporation



荒木 由季子氏
株式会社日立製作所
理事
CSR・環境戦略本部本部長



川口 均氏
日産自動車株式会社
専務執行役員
CSO
(チーフサステナビリティオフィサー)



谷口 典彦氏
富士通株式会社
取締役 執行役員専務



コーアン・スカジニア
(KoAnn Vikoren Skrzyniarz)
Founder & Chief Executive
Sustainable Life Media &
Sustainable Brands

■サステナブル・ブランド国際会議 2017 東京の協賛スポンサー (2017年2月2日現在)



■サステナブル・ブランド国際会議 2017 東京に登壇するブランド (2017年2月2日現在)



■公式イベントサイト URL

「サステナブル・ブランド国際会議 2017 東京」のスピーカー、プログラムの詳細、最新情報は

<http://www.sbt2017.com>

よりご覧いただけます。

QRコード



【Sustainable Life Media, Inc. 会社案内】

Sustainable Life Media は、情報の配信やイベントのプロデュースなどを行う総合メディア企業。事業を通じて社会全体の「サステナビリティ:持続可能性」に対する意識を高め、豊かで持続可能な経済への移行をサポートすることを目標としています。同社の使命は、前向きな考え方を持つ人や組織に向けて、個人と地域社会の日常を健全で実りあるものにするための「実践の糸口」を提供することです。

同社は、明確なビジョンを持つ人たちを世界中から集め、目標に向かう情熱や、変化を起こす意欲を共に分かち合う仲間づくりを行っています。世界中のビジネス・リーダーは、この活動に興味を抱き、オープンで透明性の高いコミュニケーションに参加しています。そして、今後の変革の流れや想像力に富んだアイデアを生み出し、豊かで持続性の高い経済の創出に貢献しています。

■グローバルで開催されるサステナブル・ブランド国際会議



【株式会社博展】

展示会の施工会社として 1967 年に創業。その事業領域を拡大し 2008 年に大証ヘラクレス(現東証 JASDAQ)に上場。人と人が直接出会う“場”・“空間”において“感動”や“驚き”といった“体験”を創出し、その体験をクライアントのブランド価値や商品価値の向上に結び付ける Experience マーケティングを提唱しています。700 社を超えるクライアント企業に、コンタクトポイントにおけるコミュニケーション開発や統合型のマーケティングソリューションなどを提供。近年は、ロボティクス、映像アプリ開発などのデジタル分野や、グローバルビジネスとして、主催事業である「サステナブル・ブランド国際会議」の日本開催を手掛けています。

※記載の情報は 2017 年2月1日現在の情報であり、今後変更となる場合があります。

※掲載のロゴ、および社名、商品・サービス名は、各社の商標、または登録商標です。

以上

本会議への参加につきましては <http://www.sbt2017.com> のトップページ・ヘッダー「プレス登録受付」よりご参加登録をお願いいたします。登壇者への取材ご依頼(事前)もこちらで受付けております。

■本件に関するお問い合わせ先

サステナブル・ブランド ジャパン(SB-J)事務局(株式会社博展内)
〒104-0045 東京都中央区築地一丁目13番14号 NBF東銀座スクエア
Tel: 03-6821-4815 Mail: info@sustainablebrands.jp